

人のお世話にならぬよう
人のお世話をするよう
そしてむくいを求めぬよう

ごとう しんべい
後藤 新平

神社は心のふるさと

未来に受け継ごう「美しい国ぶり」
うるわ

後藤新平

医師として勤務していた医学校で
その手腕が認められ二十四歳にし
て学校長兼病院長に就任する。
のちに南満州鉄道初代総裁、内務
大臣、外務大臣などの要職を歴任。
二度目の内務大臣就任の際には
帝都復興院総裁を兼任し、関東大
震災後の復興に尽力し今日の東京
の都市計画の基礎を築いた。

「春祭り」への誘ひいざな 神道知識へ

春は日本人にとって一年の始まりで
多くの神社では春祭りが執り行われま
す。その年の農耕の始まりを神様に
お告げして秋の実りを祈ります。
「すべてのものに神様が宿る」という
神道の考えから農作業に関わる全て
を大事にしながら、無事に秋の実り
を迎える事ができる様にお願いま
す。神様へ「御恵」に対する感謝をさ
さげる、神様と人の暮らしが深く結
びつく大切なお祭りが生まれたので
しょう。春祭は、春を祝い一年のあ
らゆる「始まり」が素晴らしいもの
になりますようにと一年の無事を祈る
お祭りでもあるのです。

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp>



今月の祭日と祝日

神武天皇祭（三日）

昭和の日（二十九日）

皇霊殿と畝傍山東北陵（奈良県橿原市）で行われ、神武天皇の御霊をおまつりします。
明治三十四年に昭和天皇がお生まれになられた日。

後藤新平がロンドンへ洋行した
際に見たボーイスカウトの訓練
に感銘を受け帰国後の大正十
一年に少年団日本連盟を組織し
この「自治三訣」の訓辞を掲げた